平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	社会学 (Sociology)			授業コード	E040951
担当教員名	奥田 憲昭			科目ナンバリングコード	E10920
配当学年	1	開講期	後期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件					
受講心得	講義をよく聞くとともに、毎回の配布プリントを復習するとともに閉じて保存していくこと。				
教科書	なし。教材プリントを配布				
参考文献及び指定図書	「ソシオロジー事始め」 中野秀一郎編 有斐閣ブックス				
関連科目	家族援助論 地域経営論 地域とスポーツ 高齢者福祉論				

授業の目的	社会学の基礎的問題について理解する
授業の概要	授業は、プリント教材により社会学の基礎的問題を取り上げる。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : 社会学を勉強してみませんか一社会学の視点 1. 社会的動物としての人間 2. 〈火山〉と〈マグマ〉の話ー社会学の基礎	プリントで復習する。
第 2 週 : 何があなたをそうさせる一意思決定と行為 .1. 行為は欲求充足をめざす 2. もう一つの決めて〈規範〉	プリントで復習する。
第 3 週 : WEとTHEYの社会学 1、いろいろな社会集団	プリントで復習する。
第 4 週 : WEとTHEYの社会学 2、集団の仕組みと働き	プリントで復習する。
第 5 週 : 男と女のラビリンス 1、性の神話の終焉と混乱	プリントで復習する。
第 6 週 : 男と女のラビリンス 2.「家族の幸せ」と「私の自由」	プリントで復習する。

第 7 週 ： 職業と社会：働くことの意味 1．職業と自己実現	プリントで復習する。
第 8 週 ： 職業と社会： 2．職業と社会	プリントで復習する。
第 9 週 ： 都市は自由か不自由かー都市と人間 1．都市のヒューマン・エコロジー	プリントで復習する。
第10週： 都市は自由か不自由かー都市と人間 2．都市のソシオロジー	プリントで復習する。
第11週： 日本の農村 1．都市化と農村、2．日本の農村とコミュニティ	プリントで復習する。
第12週： 宗教と社会 1．日本の宗教　世界の宗教	プリントで復習する。
第13週： スポーツと社会：スポーツの社会学 1．するスポーツとみるスポーツ	プリントで復習する。
第14週： 楽しく老いるためにー高齢化と社会福祉 エイジング・高齢化・社会福祉	プリントで復習する。
第15週： 試験について一試験問題集の解説	試験問題集で復習する
第16週： 期末試験	試験勉強をする。

授業の運営方法	**（1）授業の形式**	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	
地域志向科目	該当しない	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標	
【関心・意欲・態度】	講義をよく聞き、プリントで復習をする。
【知識・理解】	講義で取り上げた内容を理解する。
【技能・表現・コミュニケーション】	授業中私語をしない。
【思考・判断・創造】	

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	**期末試験・中間確認等（テスト）**	**レポート・作品等（提出物）**	**発表・その他（無形成果）**	
【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。				

【知識・理解】 ※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	**100点**		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】 ※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。			
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。			

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	期末試験で評価する
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	